

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の大切さを意識はしているが、スタッフ全体の共通理解とまでは至っておらず、今ここで理念に立ち戻り、本人本位のケアを確立する必要がある。	理念を念頭に利用者本位のケアを目指す。～「里の家」の理念を利用者とスタッフが共に感じられる様なケアの実践	カンファレンスやユニット会議を通し、一人一人のケアを理念に照らし合わせる事や理念があってケアの方向性が定まる事、ケアプランとの連動の理解を深める等、検証する機会を持つ。	12ヶ月
2	35	火災をはじめとした災害時の避難誘導の手順や方法等に不安があり、特に夜間の避難に課題が大きい。	利用者を安全に避難誘導する為のマニュアル作成と、職員が冷静で適切な判断や方法を少しでも多く身に付ける。 災害時の避難場所の情報を入手し移動等の把握を行う。	関係機関や地域の方々の協力をいただき、避難訓練と運営推進会議の実施時には、避難方法のアドバイスや課題を受け、次のステップでは改善される様、シュミレーションや模擬避難訓練を職場内で行っていく。呼集訓練を定期的に行い緊急時の応援体制を整え、非常食の確保も行っていく。	12ヶ月
3	26	記録の大切さを理解し、努力しつつあるが、全員の力にはなっていない。	ケアプランやモニタリングに活かされケアの実践に繋がる様な記録力を身に付ける事が出来る。	勉強会やカンファレンスを通し知識、技術を高められる様、皆で学びあう機会を持つ。	12ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。